

タイル用既調合目地材

太平洋
目地用

タイロン



タイルを引き立たせ、外壁の耐久性を高める。

太平洋目地用タイロンとは……

『太平洋目地用タイロン』は、長年の施工実績の中で培った技術をもって開発した化粧タイル目地材です。目地の仕上がりがタイルを引き立たせ、建物自体のデザインを生かします。セメント、堅牢無機質骨材、作業性向上材（剤）、無機質顔料などを合理的に配合し、管理した工場で製造しておりますので、現場で練り混ぜるだけで安定した耐久性のある美しい目地を作り上げます。化粧目地として色調も、〈白〉〈灰〉〈濃灰〉〈特濃灰〉〈黒〉の5色を取り揃えておりますので、デザインに合わせてお選びください。

●特長

- ・防水性に優れ、白華が発生しにくい。
- ・ひび割れ、変退色が少ない。
- ・美しい色調。

●色調

白 (OT-1)	
灰 (OT-2)	
濃灰 (OT-3)	
特濃灰 (OT-4)	
黒 (OT-6)	

※印刷の仕上がり具合により実際の色調とは多少の差異が生じますのでご了承ください。

●適用範囲

磁器質・陶器質・せつ器質タイルの目地
標準目地幅……5～12mm (JASS19による)

●荷姿

25kg 防湿加工さらし袋

●標準施工面積（袋当たり）

タイルの大きさ	二丁掛、小口平	モザイク
標準施工面積	6～8㎡	10～15㎡

※タイルの大きさ、目地幅、目地深さ等により変動します。

施工方法

①練り混ぜ

1袋当たりの標準使用水量は、4.5～5.5ℓです。
まず、3～4ℓの水で硬練り後、残りの水を徐々に加えながら適正な軟度に調整してください。
練り混ぜにはハンドミキサーをご使用ください。
※色調を安定させるため同一場所での使用水量は一定に保ってください。

②水湿し

あらかじめ、施工する目地下地には水湿しを行い、そのあとに目地詰めを行ってください。

③目地詰め

目地施工はタイル張付け後、少なくとも1日以上経過したのち硬化を見計らい、目地を充填してください。
目地ゴテやゴムゴテで確実に目地に充填してください。その後、目地違い、コテむらが生じないよう目地ゴテで仕上げてください。

④清掃

目地用タイロンがある程度硬化したら、ゴムゴテ、スポンジ、布などで十分に施工面を清掃してください。

⑤化粧洗い

完全に目地用タイロンが硬化してから、水で化粧洗いを行ってください。やむを得ず酸洗いをを行う場合は、塩酸の30倍希釈液を使用し、その後充分な水洗いを行い、使用した酸を完全に洗い流してください。

※酸洗いをを行う場合は、防護メガネとゴム手袋を必ず着用してください。
万が一、塩酸の希釈液が眼に入った場合は清水で15分以上洗浄し、医療処置を受けてください。
また、皮膚に付着した場合は直ちに多量の水で洗い流してください。



太平洋マテリアル株式会社

●試験結果

試験項目	試験結果	品質・性能
保水率 (%)	36	30%以上
長さ変化率 (%)	0.100	0.2%以下 (収縮)
吸水量 (g)	22	50g以下
単位容積質量 (kg/1リットル)	2.08	参考値 (1.80kg/1リットル以上)

注1) 社団法人公共建築協会 (既製調合目地材の評価基準) による。

注2) 試験結果: 太平洋マテリアル株式会社開発研究所データによる。

※本カタログ記載の事項及びデータは試験結果に基づくもので、その事項及びデータを保証するものではありません。

⚠ 使用上の注意事項

- ①目地用タイロンはタイル目地に使用する既調合目地材です。他の材料との混合は絶対に避けてください。
- ②タイル張付けモルタルとして使用しないでください。
- ③実際の現場では、練り混ぜ水量、施工方法、天候などで、濃淡の差異が生じますので、ご了承ください。
- ④タイル張付け直後に目地詰めを行うと目地の色が薄く仕上がる場合があります。乾燥を十分取り、目地詰めを行ってください。床タイル施工の場合には特にご注意願います。
- ⑤施工条件により、目地材中の骨材が白く目立つ場合があります。
- ⑥硬化不良防止のため、施工する目地下地にはあらかじめ水湿しを行い、そのあとに目地詰めを行ってください。
- ⑦夏場の高温時、または、直射日光の当たる場所や風通しの強い場所での施工は避けてください。やむを得ず施工を行う場合は、適正な養生を行ってください。
- ⑧気温が5℃以下の場合や、硬化初期に同様な条件になる場合は、施工を見合わせてください。やむを得ない場合は、必ず適切な保温採暖処置を行ってください。
- ⑨プール、温泉施設及び浴室では、本製品の御使用はお控えください。セメント成分を侵食する泉質、及び消毒剤を使用する浴槽等では目地が磨耗・欠損し、そのような成分を含まない浴槽においても清掃等により目地の磨耗・欠損が生じる場合があります。
- ⑩タイルの材質、表面形状等により、酸洗いをしてもタイル表面に目地が残る場合があります。
- ⑪コンパネ下地等動きの大きい下地に施工した場合、目地部がひび割れ、欠け等を起こす恐れがあります。
- ⑫セメントと同様に雨露のかからない、湿気の少ない場所で保管をしてください。
- ⑬有機弾性接着剤でのタイル施工において、施工条件 (目地幅・厚みが大さい等)、また施工環境 (通風・直射日光・高温による目地表面への急激な乾燥等) により、施工後の目地用タイロン表面にクラックが発生する場合があります。
- ⑭洗浄水等の排水は、水質汚濁防止法等の関連諸法令に従って廃棄してください。
- ⑮廃棄する場合は、産業廃棄物として専門処理業者へ廃棄をご依頼ください。

⚠ 安全上の注意事項

- 目地用タイロンはセメント同様アルカリ性を示します。誤って眼に入った場合は、直ちに清水で十分に洗浄し、医師の治療を受けてください。
- 皮膚に付着すると肌荒れを起こすことがありますので直ちに水洗してください。
- 目地用タイロンはタイル目地に使用する既調合目地材です。カタログに記載されている方法で使用してください。
- 目地用タイロンの使用にあたってはSDSを参照願います。

太平洋マテリアル株式会社

〒114-0014 東京都北区田端6-1-1 田端ASUKAタワー

URL <http://www.taiheiyo-m.co.jp>

営業本部 機能性材料営業部 TEL:03-5832-5217

東京支社 北海道営業部: TEL.(011)221-5855

東北支店: TEL.(022)221-4511

東京支社: TEL.(03)5832-5240

中部支店: TEL.(052)452-7141 関西支店: TEL.(06)7668-6001

中四国支社 広島営業部: TEL.(082)261-7191 中四国支社 高松営業部: TEL.(087)833-5758 九州支店: TEL.(092)781-5331

本製品の仕様は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。